第１回 姫路市人生会議サポーター養成研修会 報告

＜開催日時＞ 2026年10月３日(土) 14時～16時30分

姫路市では、「誰もが当たり前に人生会議を実践できること」を目指し、市民啓発を進めると共に、人生会議について理解を深め、想いに寄り添い伴走できる医療・介護専門職の育成に取り組んでいます。
今回、第１回目の「人生会議サポーター養成研修会」を開催しました。
人生会議の理解を深めるための基礎講義と、実際の支援場面を想定したロールプレイングで演習をおこない、36名のサポーターが誕生しました！

【講師】 坂下（さかした） 明大（あきひろ） 氏



▣兵庫県立はりま姫路総合医療センター
▣緩和ケア内科診療科長・緩和ケアセンター長
▣厚生労働省委託事業 人生の最終段階における医療体制整備事業「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会(E-Field)」指導者

姫路市人生会議サポーター養成研修会 スケジュール

- ▶ 研修① 基礎講義
- ▶ 質疑応答
- ▶ 研修② 演習（ロールプレイング）
- ▶ 質疑応答/まとめ
- ▶ 認定証の交付



研修①基礎講義：人生会議について理解を深めました。これからのことを話す前に、まず、今の気持ちを知ることからはじめ、対話を重ねることが大切です。



研修②演習（ロールプレイング）：医療・介護従事者役、患者役、観察者役を設定し、それぞれの役になりきり、人生会議の導入に関わるコミュニケーションを実践しました。



認定証の交付：受講終了後、「姫路市人生会議サポーター認定証」を発行します。

＊参加者の皆さまからの声をご紹介します＊（アンケートより一部抜粋）

▣「人生会議」と聞くと堅苦しく、難しくマイナスのイメージがあったが、今回の研修でその人らしく生きるための話し合いということを聞いて、普段の関わりの中で意識していれば、きっかけが見つけやすくなるのではと感じた。

▣ 坂下先生が仰った「その人のことを理解して知っている人が地域にどれだけ増えるか」という言葉で、良い意味で人生会議のハードルを下げて啓発できると感じた。

▣ 日頃のコミュニケーションの中で、今したい事、これからどう暮らしたいか、最期の時はどうしたいと現時点で思っているのかなどを繰り返し話をし、考えてもらい、思いを言葉にしてもらう事が大事だと思った。 最期をどう過ごすのか、急変時にどうするかなどの結論を出す事を目的にしてはうまくいかないと思う。

▣ ロールプレイの中で、具体的に自分で言葉にすることで、相手がどうすれば答えやすいか考えることができた。

次回、第２回姫路市人生会議サポーター養成研修会は、令和９年２月６日(土)開催予定です！
申し込みが可能になりましたら、ホームページにてお知らせいたします。